

平成28年度 予算要望の主な内容

平成28年度の新友会からの予算要望として市民の皆様への安心・安全な生活、福祉向上のため加藤市長へ最重要事項167項目をはじめ、計318項目にわたる予算要望書を提出しました。主な内容は下記のとおりです。



総務部会



後列左から
高野 正晴 岡田 荘史 宮崎 治夫
前列左から
市川 和彦 野本 靖

総務部
社会保障・税番号(マイナンバー)制度の導入に伴い、個人情報保護を更に徹底するとともに、セキュリティ対策を十分実施すること。

企画政策部
人口減少・少子高齢社会においても、周辺市町村とともに活力ある社会経済を維持するため、連携中核都市圏構想の取組を推進すること。

財政部
現在70万円を上限としている小規模工事については、引き上げを視野に入れつつ検討すること。なお、70万円以上130万円以下の工事契約見直しについては、見直しの効果が十分に発揮され、地域の要望に充分に応えられるよう制度の周知徹底を図ること。

市民生活部
地域おこし協力隊については、任期終了後の定住促進に向けた支援に万全を期すること。

消防局
中央消防署の耐震化に伴う移転新築整備については、より迅速な各種災害活動が行えるよう機能性を十分配慮するとともに、併せて中心市街地の消防体制の再編として、現在地に仮称・観音消防署を整備し、消防力全体の充実強化につなげる。

平成27年度予算要望で実現した主な事項

総務部
平成27年4月より文化スポーツ振興部が設置されました。

企画政策部
平成27年4月より人口減少対策課が設置されました。

財政部
70万円を上限とする小規模工事についての見直しが行われました。

地域振興部
中間山地対策として、地域おこし協力隊が各地で幅広く活躍しています。

消防局
消防・救急無線のデジタル化整備について、東北信全体の通信体制の向上が図られました。



▲陣場デジタル用無線アンテナ

経済・文教部会



後列左から
手塚 秀樹 若林 祥
前列左から
小林 義直 中野 清史

農林部
①TPP交渉の大筋合意に伴う本市の農業生産活動への影響に対し、農業者等及び関係機関に対し適切な情報提供及び対応など必要な指導を行うこと。
②野性鳥獣の防除対策の積極的な推進と支援策の拡充を図るとともに、捕獲した野性鳥獣の狩猟肉の有効利用とジビエ振興のための処理施設の早期設置を進めること。

商工観光部
①NHK大河ドラマ「真田丸」による観光誘客戦略を積極的に推進すること。
②須坂市で計画されている大型ショッピングセンターについて、その動向を注視し、必要な調査及び対応策を講ずること。

教育委員会
子どもたちの学力や生きる力の向上のために策定した平成27年度から平成29年度までの3年間の学力向上施策「しなのきプラン29」について、確実な成果をあげる。

文化スポーツ振興部
平成28年度に開館の長野市芸術館について、特色ある明確なコンセプトを示し、文化芸術振興の拠点施設としての役割を果たせるよう充実を図ること。

平成27年度予算要望で実現した主な事項

農林部
①野性鳥獣による農作物被害の拡大防止の強化策として平成27年4月、農林部に「いしのか対策課」が設置されました。
②松代地区に(仮称)長野市農業研修センターの設置が進められており、新規就農者や定年後の帰農者への就業支援など、今後の農業の活性化に期待されます。

商工観光部
善光寺表参道キャンペーン、交通渋滞対策などの重点戦略や北陸新幹線の金沢延伸効果により、昨年開催された善光寺御開帳の県内への経済波及効果は、前回は約153億円を上回る1,137億円と調査機関が推計を公表。また、参拝客について、ウェルカム長野2015実行委員会は前回は34万人を上回る70万人と発表しました。

教育委員会
スポーツ推進計画、文化芸術振興計画などを具体的に推進する新たな体制として、平成27年4月、「文化スポーツ振興部」が新設。また、「全国中学校体育大会(全国中学校スケート大会)」が平成32年度まで本市で継続開催されることになりました。



▲全国中学校スケート大会

福祉・環境部会



後列左から
つげ 圭二 三井 経光 西沢 利一
前列左から
北澤 哲也 寺沢 さゆり

保健福祉部
①障害を理由とする差別解消のため、障がい者の権利擁護等に関する体制の整備充実をはかること。
②市民ニーズに合った市保健所のあり方について十分に検討すること。
③市民病院において、良質で安全な医療を継続的に提供するため、地方独立行政法人化後も連携を密にし、病院の円滑な運営に努めるとともに、市域全体で均衡のある医療提供体制が取れるよう努めること。

子ども未来部
①子どもの貧困対策に関する必要な施策を講ずること。
②仕事と子育ての両立が可能となる環境を整備するため、多様な保育事業(病児病後児保育など)等の拡充を図ること。

環境部
長沼地区に設置された産業廃棄物の行政代執行による支障除去後の有効利用を地域住民と十分協議し整備を進めること。



平成27年度予算要望で実現した主な事項

●子どもの医療費の負担を軽減するため、医療機関等で支払った保険診療の自己負担分の給付の対象年齢を中学卒業まで拡大することになりました。

●長野市民病院は平成28年4月から地方独立行政法人長野市民病院となります。移行後も良質な医療を継続的に提供し、一層の健全経営に努めるように改めて要望しています。



▲長野市民病院

建設・企業部会



後列左から
小泉 栄正 竹内 重也
前列左から
小林 治晴 山本 晴信

建設部
中山間地域の狭隘路線の拡幅整備を促進するとともに、市域の円滑な移動を可能とする道路網の整備促進を図ること。併せて道路整備財源の確保に努め、市街地の交通渋滞の解消に必要な環状線、バイパスや交差点の立体化等を図ること。

都市整備部
「長野市都市計画マスタープラン」の改定にあたり、公共施設再配置計画や公共交通ビジョンとも連携しつつ長野市の健全な発展を促進するため、人口減少や高齢化社会など、社会構造の変化に対応する多核心連携を目標とした独自のコンパクトなまちづくりの推進を図ること。

上下水道局
長野市水道ビジョンに基づき、水道施設の統廃合や管路のダウンサイジングなど計画的に実施し、水道事業の効率的かつ持続的な運営に努めること。



平成27年度予算要望で実現した主な事項

建設部
①都市型集中豪雨対策として、貯留量2,500m³の北堀雨水調整池が竣工しました。
②交通の安全と円滑化を図るため主要地方道長野戸隠線と国道406号を結ぶ幹線道路山岩峠の改良整備促進を図りました。

都市整備部
①北陸新幹線全沢延伸に併せて、長野駅善光寺口駅前広場が再整備されました。大広・別荘を配した長野駅前広場は新たな本市の顔として親しまれています。
②南長野運動公園総合球技場が完成しました。この球技場では、サッカーはもとよりラグビーやアメリカンフットボールが出来るよう計画されています。

上下水道局
安全な水道水を安定的に供給するため、老朽化した水道管の更新に係る費用として、前年度に比べ約4億4千万円増の20億円となり、整備が促進されました。



▲長野駅善光寺口駅前広場



▲北堀雨水調整池

新友会 長野市議会

新友会だより

2016年1月 発行 新春号



ごあいさつ

あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、輝かしい新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年中は、公私ともにご指導ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私たち新友会は昨年9月の市議会議員選挙を経て、新たな議員2名を迎え総勢18名を擁する最大会派として、今後とも市政課題に市民の皆様の声聞きながら真正面から取り組んでまいります。

新友会では年2回、政策モニターの皆様と研修会を実施しております。モニターの皆様より寄せられたご意見やご提案の一つひとつを十分に検証し、研究しながら市政に反映させるべく努力しております。

長野市は、新市役所第一庁舎・長野市芸術館が完成し、新庁舎では市民サービスの拠点として業務がスタートする年となりました。今後は、人口減少社会と地方都市の活性再生が叫ばれる中、子育て支援や中山間地域の活性化を中心に、教育・福祉の一層の充実をはじめ雇用対策、空き家対策など、活気ある市政の構築に向けた諸対策を進めてまいります。本年も皆様にとりまして、実り多く素晴らしい一年となりますように心よりご祈念申し上げます。



新友会 会長 岡田 荘史



後列左より▶つげ圭二、手塚秀樹、市川和彦、野本靖、中野清史、西沢利一、若林祥、竹内重也、山本晴信、北澤哲也
前列左より▶小泉栄正、小林義直、高野正晴、三井経光、岡田荘史、小林治晴、寺沢さゆり、宮崎治夫

新友会は、市民の皆様のご意見をお待ちしております。ご遠慮なく右記にご連絡ください。

〔発行所〕長野市議会 新友会 〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地 長野市役所第一庁舎7F
〔発行責任者〕岡田 荘史 TEL.026-226-4911 (内線3931) FAX.026-229-6386 E-mail:shinyuu@mx1.avis.ne.jp

長野市議会 新友会 検索 ホームページ: <http://w2.avis.ne.jp/~shinyuu/>

私たち「新友会」活動についての詳細は中面及び裏面をご覧ください。